

2016年 第32回上田テニス協会 協会長杯

開催日 平成28年5月29日(日) 予備日6月4日(土)
会場 上田市古戦場公園テニスコート
主催 上田テニス協会
主管 上田テニス協会 競技委員会

<大会役員>

大会会長 滝澤 助右衛門
大会副会長 若月 明
トナメントディレクター 坂下 親輔
レフェリー 関 亮祐
アシスタントレフェリー 桜井 俊哉・黒岩 崇・但田 行基
吉池 亜希・上坂 亜弓・山岡 翠

<競技上の諸注意>

1. 試合方式は原則として
1セットマッチ(デュースあり、6-6は12Pタイブレーク)とします。
2. 審判はセルフジャッジとします。
3. 試合終了後、勝者は直ちに本部へ試合結果を報告してください。
4. 試合前の練習はサービス4本以内とします。
5. 試合進行はオーダーオブプレーにより行います。「NEXT」に試合が予定されている選手は、若い番号の方が本部にボールを取りに来て、試合コート付近で待機してください。
6. 服装はテニスウエアまたはウォームアップとします。Tシャツ、トレーナーは不可とします。
7. ケイレン等自然的体力消耗による試合中断は認めません。
8. リーグ戦の順位決定方法
 - 1) 勝率の高い方を上位とします。
 - 2) 2名が同率の場合は、対戦結果(直接対決)で勝った方を上位とします。
 - 3) 3名以上が同率の場合は、全試合での取得ゲーム率の高い方を上位とします。
取得ゲーム率=取得ゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数
9. その他は、日本テニス協会ルールブックに準じます。
10. ごみは必ず持ち帰ってください。
11. トーナメントの種目はコンソレーションを行う予定です。初戦敗退者はコンソレーション出場の有無を本部に連絡してください。コンソレーションはゲーム数を2-2から始めて6ゲーム先取(セミノアドバンテージ)とします。

<<セルフジャッジの方法(ルールブックより抜粋)>>

- ・ サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。
- ・ ボールがラインにタッチした時、あるいはボールを見失って判定できなかった時は「グッド」である。
ボールとラインの間に、はっきりと空間が見えた時は「アウト」または「フォルト」である
- ・ 判定とコールは相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに行う。

【会場・集合時間】

オーダーオブプレーに記載された試合開始予定時間までに受付をしてください。

ドロウの配布は行いません。必要な場合は各自にて印刷をお願いします。